

2026年3月

健康長寿と経済成長 を支える 予防接種・ワクチン政策 の強化

 **apchaai**
Asia-Pacific Consortium for
Healthy Aging and Adult Immunization

 **Global
Coalition
on Aging**

 **HGPI** Health and Global
Policy Institute



エグゼクティブサマリー

1961年の国民皆保険の達成をはじめとする日本の保健医療制度の多くは、20世紀後半にその基盤が作られ、社会情勢の変化とともに時代にあった制度改変がなされてきた。昨今の日本は、少子高齢化が深刻化し、超高齢社会とも呼ばれている。こうした社会情勢の中で、保健医療制度の持続可能性と経済成長を維持することは容易ではなく、増加し続ける国民医療費や低迷する経済成長率は大きな社会課題となっている。本報告書では、日本が直面するこうした社会課題に対し、保健医療制度の一角をなす予防接種・ワクチン政策、特に成人向けの予防接種・ワクチン政策の観点から論じ、今後の議論を喚起することを目的とする。

本研究では、高齢化に関する世界連合(GCOA: Global Coalition on Aging)、健康長寿と成人ワクチン推進に関するアジア太平洋コンソーシアム(AP-CHAAI: Asia-Pacific Coalition for Healthy Aging and Adult Immunization)、日本医療政策機構(HGPI: Health and Global Policy Institute)が協力し、以下の2点について検討した。

・ 成人向けワクチンの便益と価値に関する最新のエビデンスと、超高齢社会である日本への示唆

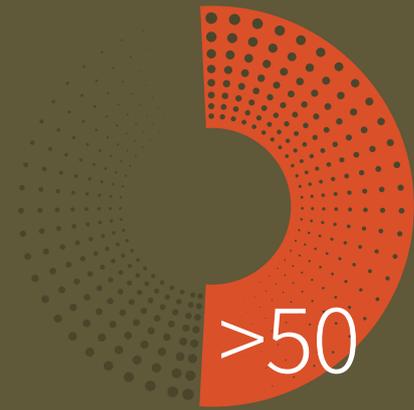
・ 成人向けの予防接種・ワクチン政策に関する日本国内での近年の議論

本報告書では、2025年10月に実施した文献レビューにおいて、約100件の政策文書、政策提言、政策報告書、学術論文、グレー文献を精査した結果を取りまとめた。その結果、昨今、成人用ワクチンの価値が十分に社会に還元されていない可能性を示すエビデンスや、成人用ワクチンの接種率向上に向けた政策の推進を求める多方面からの政策提言が増加していることが明らかになった。本報告書では、これらの調査結果を以下の3点に取りまとめた。

1. 現行の成人向け予防接種・ワクチン政策は最新のエビデンスや学会・シンクタンク等による提言とは一定の乖離があり、成人向けワクチンが社会にもたらしうる価値をさらに引き出す余地がある。
2. 地方自治体ごとの平均年収と成人向け予防接種における自己負担額には一部逆進性があり、予防接種へのアクセスの公平性を低下させている可能性がある。
3. 成人向けワクチンへの公平なアクセス確保に向けて財政的な対応を強化することで、シルバーエコノミーの強化を図るとともに、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC: Universal Health Coverage) 推進における日本のリーダーシップを強化できる。

次項より、本報告書の調査結果について詳述する。

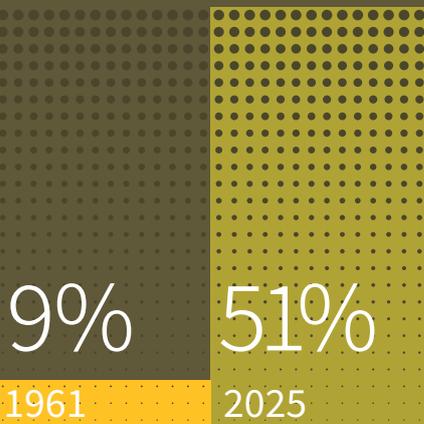
人口の50%以上が50歳以上



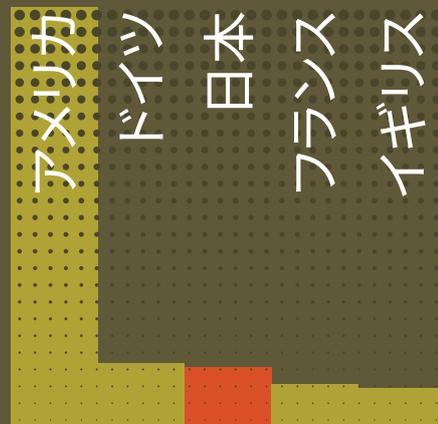
国民の約3人に1人が65歳以上



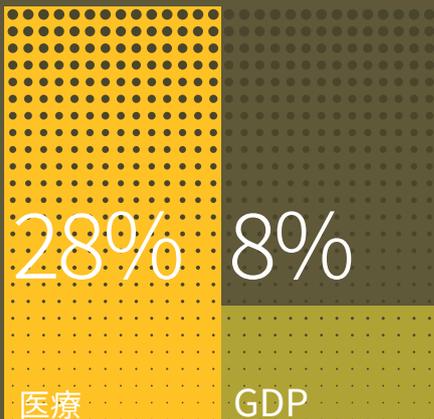
労働世代に対する高齢者の割合



OECD加盟国中3番目に高い年間医療費



GDP5成長率を20%上回る医療費の増加
(2008年から2019年)



はじめに

昨日本国は深刻な少子高齢化に直面している。現在、国民の半数以上が50歳以上であり、約3人に1人が65歳以上である¹。1961年に国民皆保険を達成した²当時、労働人口（15-64歳）に対する高齢者（65歳以上）人口はわずか9%だったが、今日その割合は51%を超えている³。高齢化に伴って、医療を含む社会保障費は年々増加している。経済協力開発機構（OECD: Organisation for Economic Co-operation and Development）加盟国の中で日本は、年間医療費が3番目に高く、2008年から2019年の約10年間で、日本の医療支出は国内総生産（GDP: gross domestic product）成長率を約20%上回っている⁴。高齢化が進む中で医療費の増加を抑えながら経済成長を促進するためには、高齢者がより長く健康に働ける状態を保つことが不可欠である。

こうした中で、成人向けの予防接種・ワクチン政策の推進に対する期待は大きい。近年では、成人向けワクチンが感染症予防に効果的であるのに加え、それによる受診や医療費の削減⁵、生産性の向上⁶等に関するエビデンスも増えている。さらには成人向けワクチンが非感染性疾患（NCDs: non-communicable diseases）の疾病負荷を緩和する^{7,8}という報告もみられる。

本報告書の作成にあたり、政府、アカデミア、医療従事者を含む様々なステークホルダーによる和文または英文の資料を概観した。発行者の立場に関わらずその多くが、成人向けワクチンが日本の健康長寿の推進に向けて重要でありさらなる活用が必要という見解を示している。こうした報告を踏まえ、日本の予防接種政策の現状を整理するために、GCOA、AP-CHAAI、HGPIIは、現行の予防接種・ワクチン政策や、それが経済的・社会的レジリエンスやヘルシーエイジングに与える影響などを可能な限り包括的に確認する文献調査を実施した。

主な調査結果

1. 現行の成人向け予防接種・ワクチン政策は最新のエビデンスや学会・シンクタンク等による提言と一定の乖離があり、成人向けワクチンが社会にもたらしうる価値をさらに引き出す余地がある。

多くの研究によって、ワクチンによって防げる病気（VPDs: vaccine preventable diseases）が日本の高齢者に多大な疾病負荷をもたらしていることが報告されている⁹⁻¹⁵。これらの研究の多くは、VPDsによる生産性損失を考慮した場合に特に費用対効果に優れること、すなわち成人向け予防接種の推進が、その費用を上回る利益を社会にもたらすことを示唆している¹⁶⁻²²。また、行政文書を含む数多くの文献が成人向けワクチンの価値を認識している²³⁻³⁶。しかしながら、財源の不足などにより、コロナワクチンを除く高齢者における定期接種ワクチンの接種率は約50%にとどまっている³⁷。VPDsの重症化リスクの高いフレイルや日常生活動作に困難を抱える高齢者層でも接種率が低いことも報告されている^{38,39}。接種率の向上により、成人向けワクチンが社会にもたらす恩恵をより広く届けることができる。

2. 地方自治体ごとの平均年収と成人向け予防接種における自己負担額には一部逆進性があり、予防接種へのアクセスの公平性を低下させている可能性がある。

日本の予防接種・ワクチン政策におけるVPDsの分類と、分類に基づく財政措置の違い等により、成人向けワクチン接種のための自己負担額は、地方自治体の財政能力に一定程度依存する制度となっている⁴⁰。これは、小児用ワクチンの多くが該当するA類疾病の予防接種では国が予防接種費用の約90%を負担する⁴¹のに対し、主に成人用ワクチンが該当するB類疾病の予防接種では、国からの補助は約30%に留まり⁴²、残りの費用は地方自治体の財源または接種者の自己負担となるためである。実際に、季節性インフルエンザワクチンの場合、高齢化率が高く低所得層が多い自治体ほど、予防接種事業の財源確保が難しい傾向にあることが報告されており⁴³、予防接種へのアクセスの公平性が懸念されている⁴⁴。

3. 成人向けワクチンへの公平なアクセス確保に向けて財政的な対応を強化することで、シルバーエコノミーの強化を図るとともに、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC: Universal Health Coverage) 推進における日本のリーダーシップを強化できる。

日本のUHCへの取り組みは、1961年に創設された国民皆保険制度に組み込まれた「全ての国民に公平なアクセスを」という理念に根ざしている^{45,46}。必要な人が誰でも医療サービスの給付を受けられる日本の公的保険医療は、世界的にも評価されており、日本はUHCの推進に向けた国際的なリーダーシップを発揮してきた。一方で、予防接種・ワクチンを含む予防的な医療は、原則的に医療保険制度の範囲ではなく、その運営は予防接種法の下で地方自治体に委ねられてきた⁴⁷。そのため、日本では多くの場合全国どこでも同一の自己負担割合で医療を受けられるのに対し、ワクチン接種費用の自己負担額には地域間で違いが生じている。したがって、適切な財政措置によるワクチンへのアクセスの公平性の確保は、日本のシルバーエコノミーを活性化させるだけでなく、国際社会におけるUHC推進に向けた日本のリーダーシップを強化すると考えられる。



成人向けワクチンに関するエビデンス

本報告書では、日本の成人向けワクチン及び関連する予防接種・ワクチン政策について、行政文書、政策提言、報告書、学術論文、グレー文献を含む100以上の文献を精査した。出版バイアス等に一定の考慮が必要なものの、以下の2つの一貫したテーマが浮かび上がった。

成人向けワクチンは、ヘルシーエイジングや労働生産性、財政の持続可能性、経済成長に影響を与える疾病に対する予防効果とその社会経済的価値がますます認識されつつある。

1.

B類疾病の予防接種において、成人向けワクチンの接種を制限する構造的・財政的障壁が指摘されている。

2.

RSVによる金銭的・疾病不可の例

2023年の推計による日本の高齢者におけるRSVの年間症例数

RSVによる直接医療費

65,000 > 61.5B^{JPY}

成人向けワクチンへの投資効果の推計

生涯純便益

回避される生産性損失

113T^{JPY}

100B

成人向けワクチンへの投資額(例)

2025年に成人向けワクチンに1億円投資することで2030年に得られる利益の推計

100M^{JPY} > 1800M^{JPY}

成人向けワクチンの社会経済的価値

帯状疱疹、肺炎球菌感染症、呼吸器合胞体ウイルス (RSV: respiratory syncytial virus)、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) などのVPDsは、特に日本の超高齢社会に、大きな健康および経済的負荷をもたらしている⁴⁸⁻⁵⁵。例えば季節性インフルエンザは、毎年高齢者人口の約4%が罹患し、10万人あたり181人の入院を引き起こしていると推計されている⁵⁶。RSVでは、2023年の研究で、高齢者における発症件数が年間約65,000件にのぼり、その医療費は約615億円と推計された⁵⁷。肺炎球菌感染症では、毎年約200万件にのぼる新規の肺炎が発生しており、その大半が65歳以上であると推定されている⁵⁸。またVPDsが高齢者の他疾患、特にNCDsの予後に与える影響は大きい。NCDsを抱える高齢者はVPDsの感染リスクが高く、またその重症化リスクも高い傾向がある^{59,60}。また、VPDsへの感染によってNCDsが悪化または重症化する可能性も報告されており^{61,62}、VPDsが高齢者の健康や医療費に与える影響は大きい。

政府統計によると、現在13%以上の高齢者が就労しており⁶³、今後そのさらなる増加が予想されている。ワクチンによる疾病予防効果だけでなく、その社会経済的効果を検討することは、高齢者の生産性、ひいては超高齢社会である日本の経済成長の観点からも重要である。

これらの効果は、成人向けワクチンによる高齢者の健康への直接的な価値に加えて、超高齢社会を迎えている日本にとって社会的にも重要な意義を持つ。実際に、社会的な視点から実施された国内外での費用便益分析は、成人向けの予防接種プログラムが社会経済的に以下の多大な価値を生むことを示している。

- 113兆円を超える生涯純便益
- 約300万件の入院の回避
- 約1,000億円の生産性損失の回避⁶⁴

投資収益率に換算すると、肺炎球菌感染症、RSV、インフルエンザ、COVID-19を対象とした予防接種は、入院の減少、重症化の予防、生産性損失の最小化を通じて、5年以内に18:1、生涯で20:1の収益率を達成する⁶⁵。これは、成人向けワクチンに1億円を追加投資すれば、2030年には日本経済に18億円の利益が期待できることを意味し、日本の医療システムと労働経済に広範なマクロ経済的利益を生み出すことができる。

さらなる波及的な効果として、薬剤耐性 (AMR: antimicrobial resistance) への影響も考えられる。成人向け予防接種により高齢者における感染症発生率を減らすことが、多剤耐性感染症にかかる確率を低下させ、薬剤耐性の拡大抑制に寄与する可能性が報告されている⁶⁶。

成人向けワクチンに関する制度上の障壁

日本の予防接種制度は1948年の予防接種法に基づいているが、人口構造の大きな変化や革新的な技術の発展への対応が次第に困難になっている⁶⁷。具体的には主に以下の3点が構造的な障壁になっている。

1. VPDsの分類と分類間の財政措置の違い
2. 接種時の自己負担額の地域格差
3. 予防接種制度運用上の制約

VPDsの分類と分類間の財政措置の違い

予防接種法に基づく現行制度下では、A類疾病またはB類疾病に基づく2種類の予防接種がある⁶⁸。A類は「人から人に伝染することによるその発生及びまん延を予防するため、又はかかった場合の病状の程度が重篤になり、若しくは重篤になるおそれがあることからその発生及びまん延を予防するため特に予防接種を行う必要があると認められる疾病」を対象とし⁶⁹、B類は「個人の発病又はその重症化を防止し、併せてこれによりそのまん延の予防に資するため特に予防接種を行う必要があると認められる疾病」を対象としている⁷⁰。

ワクチン分類制度では、すべての助成対象成人ワクチンはB類疾病を対象とする⁷¹。

「A類疾病」の予防接種

ロタウイルス

ジフテリア

破傷風

百日せき

急性灰白髄炎(ポリオ)

Hib感染症

子どもの肺炎球菌感染症

B型肝炎

結核(BCG)

麻しん

風しん

水痘

日本脳炎

ヒトパピローマウイルス(HPV)感染症

「B類疾病」の予防接種

季節性インフルエンザ

新型コロナウイルス感染症

高齢者の肺炎球菌感染症

帯状疱疹

A類疾病を対象とするワクチンについては、費用の90%が国によって補助される。しかしB類疾病ではわずか30%であり、自治体と個人に大きな財政的負担を強いることになっている。さらに、自治体はA類疾病では、予防接種対象年齢の住民に通知する義務があるが、B類についてはそのような通知義務はない⁷²。こうした違いを反映して、A類疾病の予防接種接種率は一般的に90%以上であるのに対し、B類疾病の予防接種は50%程度と低い^{73,74}。また現在、成人向けワクチンはA類に分類されておらず、実質的に、成人向けワクチンを受けたい人に対する財政的支援は限られている状況である。

接種時の自己負担額の地域格差

前述の通り、予防接種の実施にあたり国が一部財政的に支援をしているものの、地方自治体は特に成人向けワクチンを含むB類疾病の予防接種に関して費用の多くを負担している⁷⁵。自治体に接種費用の自己負担額を一任する現行の仕組みは、その地域間格差を生み、成人向けワクチンの接種機会にも影響を及ぼすおそれがある。実際にインフルエンザワクチンにおいては、高齢化率が高く、住民一人当たりの所得が低い自治体ほど、自己負担額が高い傾向にあることが報告されている⁷⁶。さらに、自己負担額と接種率の関係については、コロナワクチン⁷⁷、肺炎球菌ワクチン⁷⁸で、自己負担額が高い自治体ほど接種率が低いこと、また帯状疱疹ワクチンの定期接種化後、自己負担額の低下とともに接種率が増加したことなどが報告されている^{79,80}。すなわち、接種費用の自己負担額の地域格差が、ワクチンへのアクセスの公平性を損ねている可能性がある。

予防接種制度運用上の制約

日本では予防接種は医師、または医師の指示を受けた看護師が行うことが規定されている。そのため、薬剤師等のその他の専門職が予防接種の打ち手となり、薬局や職場で予防接種を実施する場面は一般的ではない⁸¹。

また、予防接種法上は成人向けワクチンの多くがB類疾病の予防接種に該当するため、接種を受ける努力義務がない。そのため、自治体による個別通知などの積極的な接種勧奨も行わないこととされており、自治体からの接種通知や情報提供が頻繁に直接届くわけではない。乳幼児の予防接種では接種するワクチンの種類や接種対象年齢などが一覧化された予防接種スケジュールが参考資料として配布される場合もある一方で、成人向けワクチンの予防接種では接種する本人がワクチンの種類や接種可能な医療機関を自ら探し出し、診療時間内に予約を取る必要がある。先行研究では、予防接種歴を自ら管理する負担や、診療時間内の予約など接種するまでの手続きの煩雑さが成人向けワクチンの接種率を下げる要因になっていることが指摘されている⁸²。また、多くの自治体では、成人向けワクチンを接種できる医療機関が限られており、事前予約が必須の場合も少なくないため、利便性には課題が残る⁸³。



予防接種政策に関する議論

本報告書では、2020年から2025年に公表された日本の成人向け予防接種に関する国内外の文献20件を精読した。それら全てにおいて、高齢者の健康増進に向けた成人向け予防接種の有効性が認識されている。⁸⁴⁻¹⁰³それらのうち、特に個別の政策に、ついて提言している文献の中で、比較的共通して触れられている点を以下の3点に整理した。

1. 予防接種法に基づく定期接種化の条件を明確化し、B類疾病の位置付けを見直すこと^{104,105,106}

1.

2. 国と地方の財政負担の仕組みを整理し、自治体間の接種機会の格差を是正すること¹⁰⁷⁻¹¹¹

2.

3. 成人向けワクチン接種率の向上を通じて、予防重視の医療政策を強化し、日本の保健医療システムの持続可能性の向上とシルバーエコノミーの発展に繋げること^{112,113,114}

3.

予防接種法に基づく定期接種化の条件を 明確化し、B類疾病の位置付けを見直す

一部の提言は、予防接種法における、定期接種化の条件の不明瞭さやB類疾病ワクチンの位置付けが、接種率向上の障壁となっている可能性を指摘している^{115,116,117}。定期接種化による接種費用の補助等によって接種率の大幅な増加が見込まれるが、新しいワクチンの定期接種化の条件やプロセスは必ずしも明確ではない^{118,119}。また、定期接種化されても、A類疾病と異なりB類疾病ワクチンでは、自治体による周知義務がないため、自治体が任意で通知を送付している場合を除いては、接種対象者がワクチンに関する情報を把握しないまま接種機会を逃す可能性もある¹²⁰。

国と地方の財政負担の仕組みを整理し、 自治体間の接種機会の格差を是正する

また、一部の提言では、B類疾病ワクチンに対する国からの費用補助の拡充を提案している¹²¹⁻¹²⁵。これらの提言の一部では、費用の約90%が国によって賄われるA類疾病ワクチンに比べ、成人向けワクチンを中心とするB類疾病ワクチンでは国による補助が限定的であり、費用の大部分を自治体および個人が負担せざるを得ず自治体の多大な負担になっていること¹²⁶⁻¹²⁹、それにより地域間で自己負担額や接種率の格差が生じている可能性を指摘している¹³⁰。これらの提言は、国の財政支援を強化することで自治体の負担の軽減や、それにより地域間のアクセスの公平性を向上することを提案している。また、予防接種法における予防接種事業の位置付けを「自治事務」から「法定受託事務」へと再分類することなど、具体的な制度改正案も挙げられている¹³¹。これらの対応を検討し、ワクチンへのアクセスの公平性の向上が期待される。





成人向けワクチン接種率の向上を通じて、 予防重視の医療政策を強化し、日本の保 健医療システムの持続可能性の向上とシ ルバーエコノミーの発展に繋げる

日本のシルバーエコノミーの強化に向けて、成人向け予防接種が果たし得る役割に注目する報告も見られる^{132,133,134}。本報告書の前半で述べたとおり、感染症予防の効果に加えて、成人向けワクチンが高齢者の就労や生産性に与える効果やその社会的価値を示すエビデンスが蓄積されつつある^{135,136}。さらに、その投資回収率の高さを示唆する研究も出始めており¹³⁷、成人向けワクチンへの財政投入は、単なる支出ではなく、国民の長寿と生産性への投資でもあることが示唆される。



結論

本報告書は、日本における成人向け予防接種をめぐる学術的および政治的議論の現状を包括的に検討したものである。

薬事承認を受けた成人向けワクチンの数は増加しているが、それらが実際に日本の高齢者や社会にもたらしている便益や、一人ひとりが成人向けワクチンのリスクとベネフィットを知ることができ、希望する誰もがワクチンへアクセスできているかは、依然として注意深い検討が求められる。今後新しい成人向けワクチンがさらに増えていく可能性がある中で、これらの問いに答えるための研究および政策的検討が、学術面・政治面の双方で進められつつある。

近年の研究では、成人向けワクチンの社会経済的価値への認識が高まりつつあり、健康寿命、特に経済成長に影響を及ぼす疾患の予防効果、労働生産性の維持・向上、保健医療財政の持続可能性の向上など、ワクチンの幅広い価値が注目されている。加えて、近年の研究では、A類・B類に分類する定期接種制度に対して、B類に分類されるワクチンの接種率向上には構造的・財政的な障壁が存在することが繰り返し指摘されている。成人向けワクチンの価値が十分に確認されている一方で、その公平で広範な接種の推進に向けては、いくつかの課題が残る。

本報告書では、これらの課題を、予防接種法におけるワクチンの分類および分類間の財政措置の違い、接種費用の自己負担額の地域格差、予防接種制度運用上の課題の3点に整理した。これらの課題の解決に向け、これまでの政策議論や政策提言で、比較的頻回に指摘される点は以下の3点に整理される。

1. 予防接種法に基づく定期接種化の条件を明確化し、B類疾病の位置付けを見直す。
2. 国と地方の財政負担の仕組みを整理し、自治体間の接種機会の格差を是正する。
3. 成人向けワクチン接種率の向上を通じて、予防重視の医療政策を強化し、日本の保健医療システムの持続可能性の向上とシルバーエコノミーの発展に繋げる。

これらの提案について、今こそ本格的に検討する時期に来ているのかもしれない。今後さらなる高齢化の進展が予想される日本経済において、高齢就労者の役割とシルバーエコノミーの重要性は、ますます高まっていくと考えられる。成人向けワクチンは、健康寿命の延伸に資するのみならず、日本の持続的な経済成長を支える重要な手段となる可能性を秘めている。

査読文献一覽

1. AGUDO, M. T., BARRATT, J., et al. (2018). *Report on WHO meeting on immunizations in older adults: Geneva, Switzerland, 22–23 March 2017*. World Health Organization. <https://archive.hshsl.umaryland.edu/entities/publication/b640e3df-0c3b-4779-a8a5-0bb6306321d5>
2. ANDO, T., IBUKA, Y., et al. (2023). *Effect of influenza vaccine subsidies for older adults on vaccination coverage and mortality before and during the COVID-19 pandemic: An ecological study in Japan*. *Public Health*, 224, 152-158. <https://doi.org/10.1016/j.puhe.2023.08.031>
3. ANDO, T., MARUYAMA, T., et al. (2022). *Disparities in co-payments for influenza vaccine among the elderly, during the COVID-19 pandemic in Japan*. *Journal of Infection and Chemotherapy*, 28(7), 896–901. <https://doi.org/10.1016/j.jiac.2022.03.011>
4. ARASHIRO, T., TAJIMA Y., et al. (2024). *The Burden of Seasonal Influenza and Its Potential Complications Among Older Japanese Adults: A Real-World Database Study*. *Influenza Other Respir Viruses*. 2024 Nov;18(11):e70032. <https://doi.org/10.1111/irv.70032>
5. ARMSTRONG, E. P., CANNON, H. E., et al. (2007). *The value of preventive medicine: A look at vaccine management*. *Journal of Managed Care Pharmacy*, 13(Suppl 7-b), 2–7. <https://doi.org/10.18553/jmcp.2007.13.s7-b.2>
6. BEHROUZI, B., BHATT, D. L., et al. (2022). *Association of Influenza Vaccination With Cardiovascular Risk*. *JAMA Network Open*, 5(4), e228873. <https://doi.org/10.1001/jamanetworkopen.2022.8873>
7. BENCINA, G., GAMBHIR M., et al. (2024). *The indirect costs and burden of vaccine-preventable cancers premature mortality in Asia-Pacific countries*. <https://doi.org/10.1080/13696998.2025.2468120>
8. 内閣府 (2024). 「高齢社会白書：令和6年版」。内閣府. https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2024/html/zenbun/s1_2_1.html
9. CAFIERO-FONSECA, E. T., STAWASZ A., et al. (2017). *The full benefits of adult pneumococcal vaccination: A systematic review*. *PLoS One*. 2017 Oct 31;12(10):e0186903. doi: 10.1371/journal.pone.0186903
10. *Can we accurately value vaccines?*. *Pharmacoecoon*. Outcomes News 592, 4 (2009). <https://doi.org/10.2165/00151234-200905920-00008>
11. CASAS, F. R., ARMITAGE, J., et al. (2024). *Creating the vaccination improvement potential index*. *Heliyon*, Volume 10, Issue 14, 2024, <https://pmc.ncbi.nlm.nih.gov/articles/PMC11325368/>
12. DI FUSCO, M., MENDES, D. et al. (2023, January 20). *The societal value of vaccines: Expert-based conceptual framework and methods using COVID-19 vaccines as a case study*. *Vaccines (Basel)*. 2023 Jan 20;11(2):234. doi: 10.3390/vaccines11020234
13. DROZD, M., PUJADES-RODRIGUEZ, M., et al. (2021). *Non-communicable disease, sociodemographic factors, and risk of death from infection: a UK Biobank observational cohort study*. *Lancet Infect Dis*. 2021 Aug;21(8):1184-1191. doi: 10.1016/S1473-3099(20)30978-6
14. EIDEN, A. L., BARRATT, J., & NYAKU, M. K. (2022). *Drivers of and barriers to routine adult vaccination: A systematic literature review*. *Hum Vaccin Immunother*. 2022 Nov 30;18(6):2127290. doi: 10.1080/21645515.2022.2127290
15. EYTING, M., XIE, M., et al. *A natural experiment on the effect of herpes zoster vaccination on dementia*. *Nature* 641, 438–446 (2025). <https://doi.org/10.1038/s41586-025-08800-x>
16. FLETCHER, M. A., SCHMOELE-THOMA, B., et al. (2024). *Adult indication 13-valent pneumococcal conjugate vaccine clinical development overview: Formulation, safety, immunogenicity (dosing and sequence), coadministration, and efficacy*. *Expert Review of Vaccines*, 23(1), 944–957. <https://doi.org/10.1080/14760584.2024.2404636>
17. GIANNELLOS, N., CURRAN, D., et al. (2025). *The potential impact of increased recombinant zoster vaccine uptake in older adults worldwide*. *Infectious Diseases and Therapy*, 14, 1327-1341. <https://doi.org/10.1007/s40121-025-01161-y>
18. GORDON, ANDREW, AND MICHAEL REICH. 2021. *The Puzzle of Vaccine Hesitancy in Japan*. *The Journal of Japanese Studies* 47 (2): 411–436. <https://muse.jhu.edu/article/799776>
19. GRANT, L. R., SLACK, M., et al. (2021). *The epidemiologic and biologic basis for classifying older age as a high-risk, immunocompromising condition for pneumococcal vaccine policy*. *Expert Review of Vaccines*, 20(11), 1317–1328. <https://doi.org/10.1080/14760584.2021.1921579>
20. GREAVES, F., & BOYSEN, M. (2021, January 9). *Cost effectiveness of COVID-19 vaccines: NICE's approach to measuring value [Letter]*. *BMJ*, 372, n7. <https://doi.org/10.1136/bmj.n7>
21. HEALTH AND GLOBAL POLICY INSTITUTE. (2021, December 14). *Results of survey on the Japanese government's response to COVID-19: Almost 90% support Japanese government's free distribution of coronavirus vaccines*. https://hgpi.org/en/wp-content/uploads/sites/2/PressRelease_Results-of-Survey-on-the-Japanese-Governments-Response-to-COVID-19_ENG.pdf

22. HEALTH AND GLOBAL POLICY INSTITUTE. (2021, June). *Immunization and vaccination policy project: A life course approach to immunization and vaccination policy—Five perspectives and recommended actions*. https://hgpi.org/en/wp-content/uploads/sites/2/Recommendation_Consolidated_Vaccinations_ENG.pdf
23. HEALTH AND GLOBAL POLICY INSTITUTE. (2022, August 5). *Recommendations on the development of information infrastructure and system maintenance for long-term safety assessment of immunizations and vaccines*. <https://hgpi.org/en/research/vaccine-20220805.html>
24. HEALTH AND GLOBAL POLICY INSTITUTE. (2022, July 14). *Recommendations for truly strengthening the vaccine R&D and production pipeline*. https://hgpi.org/en/wp-content/uploads/sites/2/Recommendations_forTrulyStrengtheningtheVaccineRDandProductionPipeline_ENG.pdf
25. HEALTH AND GLOBAL POLICY INSTITUTE. (2022, September 13). *Recommendations for reinforcing stakeholder cooperation to advance immunization and vaccination policy*. https://hgpi.org/en/research/vaccinations2021_wg4.html
26. HEALTH AND GLOBAL POLICY INSTITUTE. (2025, April 25). *Reshaping Japan's immunization policy for life course coverage and vaccine equity: Challenges and prospects for an era of prevention and health promotion*. <https://hgpi.org/en/research/vc-20250425.html>
27. HOSHI, S. L., KONDO, M., & OKUBO, I. (2015). *Economic evaluation of immunisation programme of 23-valent pneumococcal polysaccharide vaccine and the inclusion of 13-valent pneumococcal conjugate vaccine in the list for single-dose subsidy to the elderly in Japan*. <https://doi.org/10.1371/journal.pone.0139140>
28. HOSHI, S., KONDO, M., OKUBO, I. (2015). *Economic evaluation of immunisation programme of 23-valent pneumococcal polysaccharide vaccine and the inclusion of 13-valent pneumococcal conjugate vaccine in the list for single-dose subsidy to the elderly in Japan*. *PLoS One*. 2015 Oct 7;10(10):e0139140. doi: 10.1371/journal.pone.0139140
29. *Immunization Act* (Act No. 68 of 1948). <https://www.japaneselawtranslation.go.jp/en/laws/view/2964/en>
30. INTERNATIONAL LONGEVITY CENTRE (ILC). (2023, March 30). *Moving the needle: Promoting adult vaccination uptake to support healthy ageing*. <https://ilcuk.org.uk/wp-content/uploads/2023/03/ILC-Moving-the-Needle-final-300323.pdf>
31. IQVIA (2023). *Economic Burden of Respiratory Syncytial Virus (RSV) Infection Among Older Adults in Select Asia-Pacific Economic Cooperation (APEC) Countries*. <https://global-coalitiononaging.com/wp-content/uploads/2024/12/economic-burden-of-respiratory-syncytial-virus-infection-among-older-adults.pdf>
32. IWAI-SAITO, K., SATO, K., et al. (2023). *Association of frailty with influenza and hospitalization due to influenza among independent older adults: a longitudinal study of Japan Gerontological Evaluation Study (JAGES)* *BMC Geriatr* 23, 249 (2023). <https://doi.org/10.1186/s12877-023-03979-y>
33. JACOB, V., CHATTOPADHYAY, S. K., et al. (2016). *Increasing coverage of appropriate vaccinations: A community guide systematic economic review*. *Am J Prev Med*. 2016 Jun;50(6):797-808. doi: 10.1016/j.amepre.2015.11.003
34. JAPAN HEALTH POLICY NOW (2016). *Historical Overview*. <https://japanhpn.org/en/historical/>
35. JAPAN HEALTH POLICY NOW. (n.d.). 1.2 *The history of public healthcare insurance*. <https://japanhpn.org/en/section-1-2/>
36. 国立感染症研究所 (2010). 「肺炎球菌ポリサッカライドワクチン(成人用)に関するファクトシート(平成22年7月7日版)」。国立健康危機管理研究機構. https://id-info.jihs.go.jp/immunization/basics/facts-sheets/Pneumococcal_PPSV23_20100.pdf
37. 国立健康危機管理研究機構 (2025). 「ワクチンファクトシート一覧」。国立健康危機管理研究機構. <https://id-info.jihs.go.jp/relevant/vaccine/topics/140/index.html>
38. 日本国際問題研究所 (2020). 「高齢化社会における日本のリーダーシップ」。日本国際問題研究所. <https://www.jiia.or.jp/research-report/post-26.html>
39. 日本製薬工業協会バイオ医薬品委員会ワクチン実務委員会, 日本ワクチン産業協会, 米国研究製薬工業協会, 欧州製薬団頼連合会 (2022). 「感染症予防の基本戦略に基づくワクチンの研究開発から実用化・定期接種化に至る推進体制の整備についての提言(医薬品医療機器法関係を除く)」。日本製薬工業協会. <https://www.jpma.or.jp/information/bio/deliverables/gbkspa00000012ac-att/2207.pdf>
40. 日本製薬工業協会 (2023). 「製薬協 政策提言 2023」。日本製薬工業協会. https://www.jpma.or.jp/news_room/release/news2023/jtrngf0000001e29-att/20230216_01.pdf
41. 日本呼吸器学会, 日本ワクチン学会, 日本感染症学会 (2025). 「65歳以上の成人に対する予防接種に関する考え方(第7版)」。日本呼吸器学会. <https://www.jrs.or.jp/activities/guidelines/statement/20251001170000.html>
42. 日本ワクチン産業協会 (2025). 「ワクチンの持続的な開発・国内生産・安定供給、国民のワクチンアクセス向上に向けた提言」。日本ワクチン産業協会. <https://www.wakutin.or.jp/info/pdf/202507.pdf>
43. 日本感染症学会 (2025). 「2025/26シーズンに向けたインフルエンザワクチン接種に関する考え方とトピックス」。日本感染症学会. https://www.kansensho.or.jp/uploads/files/guidelines/influenza_2501003.pdf

44. 日本老年医学会 (2025). 「65歳以上の成人で接種を検討すべきワクチン」. 日本老年医学会. https://www.jpn-geriat-soc.or.jp/tool/consider_vaccine.html
45. 時事通信社 (2025). 「带状疱疹ワクチン、接種率に地域差～自治体助成額・周知が影響か～」. 時事メディカル. <https://medical.jiji.com/topics/4088>
46. 日本製薬工業協会 (2023). 「製薬協 政策提言 2023【補論】将来のパンデミックに備えて」. 日本製薬工業協会. https://www.jpma.or.jp/vision/backnumber/industry_vision2023/jtrngf-0000001dg5-att/02.pdf
47. 北山俊哉 (2011). 「福祉国家の制度発展と地方政府 -- 国民健康保険の政治学」. 有斐閣.
48. KOMIYA, K., HIRANO, Y., et al. (2025). *Cost-Effectiveness Analysis of a Bivalent RSVPreF Vaccine in Japanese Adults Aged 60 Years and Older*. *Infect Dis Ther*. 2025 Aug;14(8):1755-1773. doi: 10.1007/s40121-025-01177-4
49. KOMORI, T. (2014). *Efforts of the Japan Medical Association toward the Resolution of Vaccine Gaps*. *Japan Med Assoc J*. 2014 May 1;57(3):135-8
50. KOPEL, H., BOGDANOV, A., et al. (2024). *Comparison of COVID-19 and Influenza-Related Outcomes in the United States during Fall-Winter 2022-2023: A Cross-Sectional Retrospective Study*. *Diseases (Basel, Switzerland)*, 12(1), 16. <https://doi.org/10.3390/diseases12010016>
51. KURAI, D., MIZUKAMI, A., et al. (2024). *The potential public health impact of the respiratory syncytial virus prefusion F protein vaccine in people aged ≥60 years in Japan: results of a Markov model analysis*. *Expert Rev Vaccines*. 2024 Jan-Dec;23(1):303-311. <https://doi.org/10.1080/14760584.2024.2323128>
52. LUYTEN, J., KESSELS, R., et al. (2020, October 28). *Value frameworks for vaccines: Which dimensions are most relevant?* *Vaccines (Basel)*. 2020 Oct 28;8(4):628. <https://doi.org/10.3390/vaccines8040628>
53. MACHIDA, M., FUKUSHIMA S., et al. (2023). *Uptake among four indicated vaccines by adults aged 65 years and older in Japan* <https://doi.org/10.1016/j.vaccine.2024.05.033>
54. MIKASA, K., AOKI, N., et al. *JAID/JSC Guidelines for the Treatment of Respiratory Infectious Diseases: The Japanese Association for Infectious Diseases/Japanese Society of Chemotherapy (Supplement 7), S1-S65*. *Journal of Infection and Chemotherapy*, 22(Suppl 7), S1-S65. <https://doi.org/10.1016/j.jiac.2015.12.019>
55. 国立感染症研究所 (2010). 「水痘ワクチンに関するファクトシート」. 厚生労働省. <https://www.mhlw.go.jp/stf2/shingi2/2r-9852000000bx23-att/2r9852000000bxqx.pdf>
56. 厚生労働省 (2014). 「予防接種に関する基本的な計画」. 厚生労働省. <https://www.mhlw.go.jp/content/001470398.pdf>
57. 国立感染症研究所 (2015). 「13 価肺炎球菌コンジュゲートワクチン(成人用) ファクトシート」. 厚生労働省. <https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10601000-Daijinkanboukouseikagakuka-Kouseikagakuka/0000093331.pdf>
58. 池田俊也, 他 (2016). 「厚生労働科学研究費補助金(新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業) 総括研究報告書」. 厚生労働省. https://mhlw-grants.niph.go.jp/system/files/2016/162111/201617005A_upload/201617005A0003.pdf
59. 厚生労働科学研究費補助金(新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業)「予防接種の費用対効果に関する研究」班(研究代表者:池田俊也)(2017).「予防接種の費用対効果評価に関する研究ガイドライン」. 厚生労働省. https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10601000-Daijinkanboukouseikagakuka-Kouseikagakuka/0000184902_1.pdf
60. 国立感染症研究所 (2021). 「9価HPVヒトパピローマウイルス(HPV) ワクチンファクトシート」. 厚生労働省. <https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/000770615.pdf>
61. 厚生労働省健康局健康課予防接種室 (2021). 「自治体における若い世代の方へのワクチン接種の取組事例について」. 厚生労働省. <https://www.mhlw.go.jp/content/000818626.pdf>
62. 国立感染症研究所 (2024). 「带状疱疹ワクチンファクトシート第2版」. 厚生労働省. <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001328116.pdf>
63. MIYAZAKI, M., OBARA, T., & MANO, N. (2021). *Impact of local vaccine subsidization programs on the prevention of mumps in Japan*. *Human Vaccines & Immunotherapeutics*, 17(11), 4216-4224. <https://doi.org/10.1080/21645515.2021.1974797>
64. MIZUKAMI, A., PRECKLER, V., et al. (2024). *Cost-effectiveness analysis of respiratory syncytial virus vaccination with the adjuvanted prefusion F protein vaccine (RSVPreF3 OA) for adults ≥ 60 years old in Japan*. *Expert Rev Vaccines*. 2024 Jan-Dec;23(1):986-996. doi: 10.1080/14760584.2024.2410898
65. MONTO, A. S., & TERPENNING, M. S. (1996, June). *The value of influenza and pneumococcal vaccines in the elderly*. *Drugs Aging*. 1996 Jun;8(6):445-51. doi: 10.2165/00002512-199608060-00006. PMID: 8736628
66. MORIMOTO, K., SUZUKI, M., et al. (2015). *The burden and etiology of community-onset pneumonia in the aging Japanese population: A multicenter prospective study*. *PLOS ONE*, 10(3), e0122247. <https://doi.org/10.1371/journal.pone.0122247>
67. NAGANO, M., TANABE, K., et al. *Public Health and Economic Impact of Periodic COVID-19 Vaccination with BNT162b2 for Old Adults and High-Risk Patients in an Illustrative Prefecture of Japan: A Budget Impact Analysis*. *Infect Dis Ther* 13, 2155-2177 (2024). <https://doi.org/10.1007/s40121-024-01032-y>

68. NAKAMURA, S., MIKAMI, M., et al. (2024). *Cost-effectiveness analysis of adult pneumococcal conjugate vaccines for pneumococcal disease in Japan*. *Expert Rev Vaccines*. 2024 Jan-Dec;23(1):546-560. doi: 10.1080/14760584.2024.2350246
69. NIKI, Y., OISHI, K., et al. (2012). *Seijin Yobo Sesshu no Gaidansu*. *Journal of the Japanese Society of Internal Medicine*, 101(12), 3585-3597. <https://doi.org/10.2169/naika.101.3585>
70. OFFICE OF HEALTH ECONOMICS (OHE). (2019). *Socio-economic value of adult immunisation programmes*. Office of Health Economics. <https://www.ohe.org/wp-content/uploads/2024/04/Socio-Economic-Value-of-Adult-Immunisation.pdf>
71. OIDTMAN, R., TAJIMA, A., et al. (2024). *EPH276 Predicting the public health impact of different adult pneumococcal vaccines in Japan using a dynamic transmission model*. *Value in Health*, 27(Suppl 1), S276. [https://www.valueinhealthjournal.com/article/S1098-3015\(24\)04263-3/fulltext](https://www.valueinhealthjournal.com/article/S1098-3015(24)04263-3/fulltext)
72. ORGANISATION FOR ECONOMIC CO-OPERATION AND DEVELOPMENT (OECD). (2019). *OECD reviews of public health: Japan*. OECD Publishing. <https://doi.org/10.1787/9789264311602-en>
73. PONCE, L. J., WU, T., et al. (2025). *Respiratory syncytial virus hospitalization costs, rates, and seasonality in Asia: A systematic review and meta-analysis*. *EClinicalMedicine*, 86, 103350. <https://doi.org/10.1016/j.eclinm.2025.103350>
74. 内閣官房 (2025). 「ワクチン接種これいいよね。自治体工夫集」。内閣官房. <https://web.archive.org/web/20250126125652/https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/jirei.html>
75. ROCHMAN-FOWLER, J., DUARTE WALSH, V., et al. (2018). *Adult immunisation: A key element of public health programs—Synopsis of Asia Pacific Adult Immunisation Meeting, Tokyo, 1–2 December 2016*. *Australas J Ageing*. 2018 Jun;37(2):151-154. doi: 10.1111/ajag.12529
76. SEVILLA, J. P. (2022, October). *The value of vaccines*. *Current Opinion in Immunology*, 78, 102243. <https://doi.org/10.1016/j.coi.2022.102243>
77. SEWELL, E. C., JACOBSON, S. H., et al. (2001, November). "Reverse engineering" a formulary selection algorithm to determine the economic value of pentavalent and hexavalent combination vaccines. *The Pediatric Infectious Disease Journal*, 20(11, Suppl), S45–S56. <https://doi.org/10.1097/00006454-200111001-00008>
78. SHIMBASHI, R., SUZUKI, M., et al. (2020). *Effectiveness of 23-valent pneumococcal polysaccharide vaccine against invasive pneumococcal disease in adults, Japan, 2013–2017*. *Emerg Infect Dis*. 2020 Oct;26(10):2378-2386. doi: 10.3201/eid2610.191531
79. SHIRAGAMI M., MIZUKAMI A., et al. (2019). *Cost-Effectiveness of the Adjuvant Recombinant Zoster Vaccine in Japanese Adults Aged 65 Years and Older*. *Dermatol Ther (Heidelb)*. 2019 Jun;9(2):281-297. doi: 10.1007/s13555-019-0291-4
80. 予防接種推進専門協議会 (2024). 「新たに開発されたワクチンの国内における利活用に関する要望」。予防接種推進専門協議会. https://vaccine-kyogikai.umin.jp/pdf/20240308_Requests_regarding_the_utilization_of_newly-developed-vaccines_in_Japan.pdf
81. INTERNATIONAL FEDERATION ON AGING. (2020). *Changing the Conversation on Adult Influenza Vaccination*. <https://www.vaccines4life.com/wp-content/uploads/2020/09/Japan-Report-Design-Final.pdf>
82. TANRIOVER, M. D., AZAP, A., et al. (2025). *Respiratory syncytial virus (RSV) infections in adults: Current trends and recommendations for prevention – a global challenge from a local perspective*. *Human Vaccines & Immunotherapeutics*, 21(1), 2514357. <https://doi.org/10.1080/21645515.2025.2514357>
83. THE ASAHI SHIMBUN. (2021, May 11). *Seniors trying to reserve vaccines grow frustrated by busy signals*. *The Asahi Shimbun*. <https://www.asahi.com/ajw/articles/14346270>
84. THE WORLD BANK. (2025). *Age dependency ratio, old (% of working-age population) – Japan*. <https://data.worldbank.org/indicator/SP.POP.DPND.OL?locations=JP>
85. THEAKSTON, C., NAPIER, M., et al. (2025). *A benefit-cost analysis quantifying the broader socioeconomic value of adult respiratory vaccination programs in Japan*. *Expert Rev Vaccines*. 2025 Dec;24(1):633-643. doi: 10.1080/14760584.2025.2536092
86. WILLIAMS CT, ZAIDI STR, et al. *The Role of Adult Vaccines as Part of Antimicrobial Stewardship: A Scoping Review*. *Antibiotics (Basel)*. 2023 Sep 10;12(9):1429. doi: 10.3390/antibiotics12091429
87. WORLD ECONOMIC FORUM. (2022). *Public Health Systems Strengthening Review: Japan*. https://www3.weforum.org/docs/WEF_PHSSR_Japan_final_2022.pdf
88. WU, L. A., KANITZ, E., CRUMLY, J., D'ANCONA, F., & STRIKAS, R. A. (2013). *Adult immunization policies in advanced economies: Vaccination recommendations, financing, and vaccination coverage*. *Int J Public Health*. 2013 Dec;58(6):865-74. doi: 10.1007/s00038-012-0438-x
89. INTERNATIONAL LONGEVITY CENTRE. (2022). *Health equals wealth: Maximising the longevity dividend in Japan*. <https://ilcuk.org.uk/wp-content/uploads/2022/07/ILC-HEW-JAPAN-ENG-amended.pdf>

90. HEALTH AND GLOBAL POLICY INSTITUTE. (2025). *Reshaping Japan's Immunization Policy for Life Course Coverage and Vaccine Equity: Challenges and Prospects for an Era of Prevention and Health Promotion*. https://hgpi.org/en/wp-content/uploads/sites/2/HGPI_Policy-Recommendations-Reshaping-Japans-Immunization-Policy-for-Life-Course-Coverage-and-Vaccine-Equity_ENG_20250425.pdf
91. 予防接種推進専門協議会 (2022). 「高齢者の肺炎球菌ワクチンに関する要望」. 予防接種推進専門協議会. https://vaccine-kyogikai.umin.jp/pdf/20220916_request-for-pneumococcal-vaccine-for-the-elderly.pdf
92. 全国保険医団体連合会 (2024). 「新型コロナワクチンへの更なる公費女性の拡大及び定期接種費用の全額国家負担化を求める要望書」. 全国保険医団体連合会. https://hodanren.doc-net.or.jp/wp-content/uploads/2019/09/240123_yobo_covidvcc.pdf
93. 千葉市 (2024). 「令和7年度 国の施策及び予算に対する重点要望」. 千葉市. https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/sogoseisaku/chosei/documents/07_youbou.pdf
94. GLOBAL COALITION ON AGING. (2021). *Incentivizing Innovation for Healthy Ageing and Economic Growth in Super-Ageing Japan*. https://globalcoalitiononaging.com/wp-content/uploads/2021/10/GCOA_IncentivizingInnovationinJapan_English_20211020.pdf
95. ASIA HOUSE. (2025). *Influenza, Healthy Ageing and Economic Resilience in Japan*. <https://www.asiahouse.org/files/documents/Influenza-Healthy-Ageing-and-Economic-Resilience-in-Japan.pdf>
96. 日本呼吸器学会, 日本ワクチン学会, 日本感染症学会 (2025). 「2025年度の新型コロナワクチン定期接種に関する見解」. 日本ワクチン学会. <https://www.jsvac.jp/pdfs/20250901.pdf>
97. 日本感染症学会, 日本呼吸器学会, 日本ワクチン学会 (2024). 「2024年度の新型コロナワクチン定期接種に関する見解」. 日本感染症学会. https://www.kansensho.or.jp/uploads/files/news/gakkai/gakkai_covid19_241106.pdf
98. MACHIDA M., NOMACHI A., et al. (2025). *Nationwide survey of municipal policies and COVID-19 vaccination uptake among older adults in Japan during 2024–2025*. *Hum Vaccin Immunother*. 2025 Dec;21(1):2584760. doi: 10.1080/21645515.2025.2584760
99. MURAKAMI, Y., KANAZU S., et al. (2019). *Factors associated with PPSV23 coverage among older adults in Japan: a nationwide community-based survey*. *BMJ Open* 2019;9:e030197. doi: 10.1136/bmjopen-2019-030197
100. 日本呼吸器学会, 日本ワクチン学会, 日本感染症学会 (2025). 「成人のRSウイルスワクチンに関する見解」. 日本感染症学会. https://www.kansensho.or.jp/uploads/files/guidelines/251211_rs_kenkai.pdf



参考文献

1. 総務省 (2024). 「人口推計 (2024年 (令和6年) 10月1日現在) - 全国: 年齢 (各歳)、男女別人口・都道府県: 年齢 (5歳階級)、男女別人口 - J. 総務省. <https://www.stat.go.jp/data/jinsui/2024np/index.html>
2. The World Bank. (2025). Age dependency ratio, old (% of working-age population) - Japan. World Bank. <https://data.worldbank.org/indicator/SP.POP.DPND.OL?locations=JP>
3. Japan Health Policy NOW (2016). Historical Overview. Health and Global Policy Institute. <https://japanhpn.org/en/historical/>
4. World Economic Forum. (2022). Public Health Systems Strengthening Review: Japan. https://www3.weforum.org/docs/WEF_PHSSR_Japan_final_2022.pdf
5. Office of Health Economics. (2019). Socio-economic value of adult immunisation programmes. Office of Health Economics. <https://www.ohe.org/wp-content/uploads/2024/04/Socio-Economic-Value-of-Adult-Immunisation.pdf>
6. Theakston C., Napier M., et al. A benefit-cost analysis quantifying the broader socioeconomic value of adult respiratory vaccination programs in Japan. *Expert Rev Vaccines*. 2025 Dec;24(1):633-643. doi: 10.1080/14760584.2025.2536092
7. Bencina, G., Gambhir M., et al. (2024). The indirect costs and burden of vaccine-preventable cancers premature mortality in Asia-Pacific countries. <https://doi.org/10.1080/13696998.2025.2468120>
8. Behrouzi, B., Bhatt, D. L., et al. (2022). Association of Influenza Vaccination With Cardiovascular Risk. *JAMA Network Open*, 5(4), e228873. <https://doi.org/10.1001/jamanetworkopen.2022.8873>
9. Arashiro, T., Tajima Y., et al. (2024). The Burden of Seasonal Influenza and Its Potential Complications Among Older Japanese Adults: A Real-World Database Study. *Influenza Other Respir Viruses*. 2024 Nov;18(11):e70032. doi: 10.1111/irv.70032
10. Kurai, D., Mizukami, A., et al. (2024). The potential public health impact of the respiratory syncytial virus prefusion F protein vaccine in people aged ≥ 60 years in Japan: results of a Markov model analysis. *Expert Rev Vaccines*. 2024 Jan-Dec;23(1):303-311. doi: 10.1080/14760584.2024.2323128
11. Shiragami M., Mizukami A., et al. (2019). Cost-Effectiveness of the Adjuvant Recombinant Zoster Vaccine in Japanese Adults Aged 65 Years and Older. *Dermatol Ther (Heidelb)*. 2019 Jun;9(2):281-297. doi: 10.1007/s13555-019-0291-4
12. Hoshi, S., Kondo, M., Okubo, I. (2015). Economic evaluation of immunisation programme of 23-valent pneumococcal polysaccharide vaccine and the inclusion of 13-valent pneumococcal conjugate vaccine in the list for single-dose subsidy to the elderly in Japan. *PLoS One*. 2015 Oct 7;10(10):e0139140. doi: 10.1371/journal.pone.0139140
13. Komiya, K., Hirano, Y., et al. (2025). Cost-Effectiveness Analysis of a Bivalent RSVPreF Vaccine in Japanese Adults Aged 60 Years and Older. *Infect Dis Ther*. 2025 Aug;14(8):1755-1773. doi: 10.1007/s40121-025-01177-4
14. Nakamura, S., Mikami, M., et al. (2024). Cost-effectiveness analysis of adult pneumococcal conjugate vaccines for pneumococcal disease in Japan. *Expert Rev Vaccines*. 2024 Jan-Dec;23(1):546-560. doi: 10.1080/14760584.2024.2350246
15. Theakston, C., Napier, M., et al. (2025). A benefit-cost analysis quantifying the broader socioeconomic value of adult respiratory vaccination programs in Japan. *Expert Rev Vaccines*. 2025 Dec;24(1):633-643. doi: 10.1080/14760584.2025.2536092
16. Shiragami M., Mizukami A., et al. (2019). Cost-Effectiveness of the Adjuvant Recombinant Zoster Vaccine in Japanese Adults Aged 65 Years and Older. *Dermatol Ther (Heidelb)*. 2019 Jun;9(2):281-297. doi: 10.1007/s13555-019-0291-4
17. Cafiero-Fonseca, E. T., Stawasz A., et al. (2017). The full benefits of adult pneumococcal vaccination: A systematic review. *PLoS One*. 2017 Oct 31;12(10):e0186903. doi: 10.1371/journal.pone.0186903
18. Hoshi, S., Kondo, M., Okubo, I. (2015). Economic evaluation of immunisation programme of 23-valent pneumococcal polysaccharide vaccine and the inclusion of 13-valent pneumococcal conjugate vaccine in the list for single-dose subsidy to the elderly in Japan. *PLoS One*. 2015 Oct 7;10(10):e0139140. doi: 10.1371/journal.pone.0139140
19. Komiya, K., Hirano, Y., et al. (2025). Cost-Effectiveness Analysis of a Bivalent RSVPreF Vaccine in Japanese Adults Aged 60 Years and Older. *Infect Dis Ther*. 2025 Aug;14(8):1755-1773. doi: 10.1007/s40121-025-01177-4
20. Kurai, D., Mizukami, A., et al. (2024). The potential public health impact of the respiratory syncytial virus prefusion F protein vaccine in people aged ≥ 60 years in Japan: results of a Markov model analysis. *Expert Rev Vaccines*. 2024 Jan-Dec;23(1):303-311. doi: 10.1080/14760584.2024.2323128
21. Nakamura, S., Mikami, M., et al. (2024). Cost-effectiveness analysis of adult pneumococcal conjugate vaccines for pneumococcal disease in Japan. *Expert Rev Vaccines*. 2024 Jan-Dec;23(1):546-560. doi: 10.1080/14760584.2024.2350246
22. Theakston C., Napier M., et al. A benefit-cost analysis quantifying the broader socioeconomic value of adult respiratory vaccination programs in Japan. *Expert Rev Vaccines*. 2025 Dec;24(1):633-643. doi: 10.1080/14760584.2025.2536092
23. 日本呼吸器学会, 日本ワクチン学会, 日本感染症学会 (2025). 「65歳以上の成人に対する予防接種に関する考え方 (第7版)」. 日本呼吸器学会. <https://www.jrs.or.jp/activities/guidelines/statement/20251001170000.html>
24. 日本感染症学会 (2025). 「2025/26シーズンに向けたインフルエンザワクチン接種に関する考え方とトピックス」. 日本感染症学会. https://www.kansensho.or.jp/uploads/files/guidelines/influenza_2501003.pdf
25. 日本ワクチン学会 (2025). 「2025-26期の季節性インフルエンザワクチンの接種に関する日本ワクチン学会の見解」. 日本ワクチン学会. <https://www.jsvac.jp/pdfs/20250924.pdf>

26. 国立感染症研究所 (2015). 「13 価肺炎球菌コンジュゲートワクチン(成人用) ファクトシート」. 厚生労働省. <https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10601000-Daijink-anboukouseikagaku-Kouseikagaku/0000093331.pdf>
27. 日本呼吸器学会, 日本ワクチン学会, 日本感染症学会 (2025). 「成人のRSウイルスワクチンに関する見解」. 日本感染症学会. https://www.kansensho.or.jp/uploads/files/guidelines/251211_rs_kenkai.pdf
28. 国立感染症研究所 (2024). 「带状疱疹ワクチンファクトシート第2版」. 厚生労働省. <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001328116.pdf>
29. 国立感染症研究所 (2010). 「水痘ワクチンに関するファクトシート」. 厚生労働省. <https://www.mhlw.go.jp/stf2/shingi2/2r-9852000000bx23-att/2r9852000000bxqx.pdf>
30. Health and Global Policy Institute (HGPI). (2025). Policy recommendations: Reshaping Japan's immunization policy for life-course coverage and vaccine equity. Health and Global Policy Institute. <https://hgpi.org/en/research/vc-20250425.html>
31. Health and Global Policy Institute. (2022). Recommendations on the development of information infrastructure and system maintenance for long-term safety assessment of immunizations and vaccines. Health and Global Policy Institute. <https://hgpi.org/en/research/vaccine-20220805.html>
32. Health and Global Policy Institute. (2022). Recommendations for Reinforcing Stakeholder Cooperation to Advance Immunization and Vaccination Policy. Health and Global Policy Institute. https://hgpi.org/en/research/vaccinations2021_wg4.html
33. Health and Global Policy Institute. (2022). A life course approach to immunization and vaccination policy – five perspectives and recommended actions. Health and Global Policy Institute. https://hgpi.org/en/wp-content/uploads/sites/2/Recommendation_Consolidated_Vaccinations_ENG.pdf
34. 日本製薬工業協会 (2023). 「製薬協 政策提言 2023」. 日本製薬工業協会. https://www.jpma.or.jp/news_room/release/news2023/jtrngf0000001e29-att/20230216_01.pdf
35. 日本製薬工業協会バイオ医薬品委員会ワクチン実務委員会, 日本ワクチン産業協会, 米国研究製薬工業協会, 欧州製薬団連連合会 (2022). 「感染症予防の基本戦略に基づくワクチンの研究開発から実用化・定期接種化に至る推進体制の整備についての提言(医薬品医療機器法関係を除く)」. 日本製薬工業協会. <https://www.jpma.or.jp/information/bio/deliverables/gbk-spa00000012ac-att/2207.pdf>
36. International Longevity Centre (ILC). (2023, March 30). Moving the needle: Promoting adult vaccination uptake to support healthy ageing. <https://ilcuk.org.uk/wp-content/uploads/2023/03/ILC-Moving-the-Needle-final-300323.pdf>
37. Machida, M., Fukushima, S., et al. (2024). Uptake among four indicated vaccines by adults aged 65 years and older in Japan. *Vaccine*. 2024 Aug 13;42(20):125985. doi: 10.1016/j.vaccine.2024.05.033
38. Iwai-Saito, K., Sato, K., et al. (2023). Association of frailty with influenza and hospitalization due to influenza among independent older adults: a longitudinal study of Japan Gerontological Evaluation Study (JAGES) *BMC Geriatr* 23, 249 (2023). <https://doi.org/10.1186/s12877-023-03979-y>
39. Iwai-Saito, K., Sato, K., Kondo, K. (2022). Association of functional competencies with vaccination among older adults: a JAGES cross-sectional study. *Sci Rep* 12, 17247 (2022). <https://doi.org/10.1038/s41598-022-22192-2>
40. Health and Global Policy Institute. (2025). Reshaping Japan's immunization policy for life course coverage and vaccine equity: Challenges and prospects for an era of prevention and health promotion. HGPI. <https://hgpi.org/en/research/vc-20250425.html>
41. 厚生労働省 (2019). 「接種類型と定期接種化プロセスについて」. 厚生労働省. <https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/000550939.pdf>
42. 厚生労働省 (2019). 「接種類型と定期接種化プロセスについて」. 厚生労働省. <https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/000550939.pdf>
43. Ando, T., Maruyama, T., et al. (2022). Disparities in co-payments for influenza vaccine among the elderly, during the COVID-19 pandemic in Japan. *Journal of Infection and Chemotherapy*, 28(7), 896–901. <https://doi.org/10.1016/j.jiac.2022.03.011>
44. Health and Global Policy Institute. (2025). Reshaping Japan's immunization policy for life course coverage and vaccine equity: Challenges and prospects for an era of prevention and health promotion. HGPI. <https://hgpi.org/en/research/vc-20250425.html>
45. Japan Health Policy NOW. (n.d.). 1.2 The history of public healthcare insurance. Health and Global Policy Institute. <https://japanhpn.org/en/section-1-2/>
46. 北山俊哉 (2011). 「福祉国家の制度発展と地方政府 -- 国民健康保険の政治学」. 有斐閣.
47. Immunization Act (Act No. 68 of 1948). <https://www.japaneselawtranslation.go.jp/en/laws/view/2964/en>
48. Office of Health Economics. (2019). Socio-economic value of adult immunisation programmes. Office of Health Economics. <https://www.ohe.org/wp-content/uploads/2024/04/Socio-Economic-Value-of-Adult-Immunisation.pdf>
49. Shiragami M., Mizukami A., et al. (2019). Cost-Effectiveness of the Adjuvant Recombinant Zoster Vaccine in Japanese Adults Aged 65 Years and Older. *Dermatol Ther (Heidelb)*. 2019 Jun;9(2):281-297. doi: 10.1007/s13555-019-0291-4
50. Cafiero-Fonseca, E. T., Stawasz A., et al. (2017). The full benefits of adult pneumococcal vaccination: A systematic review. *PLoS One*. 2017 Oct 31;12(10):e0186903. doi: 10.1371/journal.pone.0186903
51. Hoshi, S., Kondo, M., Okubo, I. (2015). Economic evaluation of immunisation programme of 23-valent pneumococcal polysaccharide vaccine and the inclusion of 13-valent pneumococcal conjugate vaccine in the list for single-dose subsidy to the elderly in Japan. *PLoS One*. 2015 Oct 7;10(10):e0139140. doi: 10.1371/journal.pone.0139140

52. Komiya, K., Hirano, Y., et al. (2025). Cost-Effectiveness Analysis of a Bivalent RSVPreF Vaccine in Japanese Adults Aged 60 Years and Older. *Infect Dis Ther*. 2025 Aug;14(8):1755-1773. doi: 10.1007/s40121-025-01177-4
53. Kurai, D., Mizukami, A., et al. (2024). The potential public health impact of the respiratory syncytial virus prefusion F protein vaccine in people aged ≥ 60 years in Japan: results of a Markov model analysis. *Expert Rev Vaccines*. 2024 Jan-Dec;23(1):303-311. doi: 10.1080/14760584.2024.2323128
54. Nakamura, S., Mikami, M., et al. (2024). Cost-effectiveness analysis of adult pneumococcal conjugate vaccines for pneumococcal disease in Japan. *Expert Rev Vaccines*. 2024 Jan-Dec;23(1):546-560. doi: 10.1080/14760584.2024.2350246
55. Theakston C., Napier M., et al. A benefit-cost analysis quantifying the broader socioeconomic value of adult respiratory vaccination programs in Japan. *Expert Rev Vaccines*. 2025 Dec;24(1):633-643. doi: 10.1080/14760584.2025.2536092
56. Arashiro, T., Tajima Y., et al. (2024). The Burden of Seasonal Influenza and Its Potential Complications Among Older Japanese Adults: A Real-World Database Study. *Influenza Other Respir Viruses*. 2024 Nov;18(11):e70032. doi: 10.1111/irv.70032
57. IQVIA (2023). Economic Burden of Respiratory Syncytial Virus (RSV) Infection Among Older Adults in Select Asia-Pacific Economic Cooperation (APEC) Countries. <https://globalcoalitiononaging.com/wp-content/uploads/2024/12/economic-burden-of-respiratory-syncytial-virus-infection-among-older-adults.pdf>
58. Morimoto, K., Suzuki, M., et al. (2015). The burden and etiology of community-onset pneumonia in the aging Japanese population: A multicenter prospective study. *PLOS ONE*, 10(3), e0122247. <https://doi.org/10.1371/journal.pone.0122247>
59. Drozd, M., Pujades-Rodriguez, M., et al. (2021). Non-communicable disease, sociodemographic factors, and risk of death from infection: a UK Biobank observational cohort study. *Lancet Infect Dis*. 2021 Aug;21(8):1184-1191. doi: 10.1016/S1473-3099(20)30978-6
60. Kopel, H., Bogdanov, A., et al. (2024). Comparison of COVID-19 and Influenza-Related Outcomes in the United States during Fall-Winter 2022-2023: A Cross-Sectional Retrospective Study. *Diseases (Basel, Switzerland)*, 12(1), 16. <https://doi.org/10.3390/diseases12010016>
61. Behrouzi, B., Bhatt, D. L., et al. (2022). Association of Influenza Vaccination With Cardiovascular Risk. *JAMA Network Open*, 5(4), e228873. <https://doi.org/10.1001/jamanetworkopen.2022.8873>
62. Office of Health Economics. (2019). Socio-economic value of adult immunisation programmes. Office of Health Economics. <https://www.ohe.org/wp-content/uploads/2024/04/Socio-Economic-Value-of-Adult-Immunisation.pdf>
63. 内閣府 (2024). 「高齢化社会白書:2024年版」. 内閣府. https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2024/html/zenbun/s1_2_1.html
64. Theakston C., Napier M., et al. A benefit-cost analysis quantifying the broader socioeconomic value of adult respiratory vaccination programs in Japan. *Expert Rev Vaccines*. 2025 Dec;24(1):633-643. doi: 10.1080/14760584.2025.2536092
65. Theakston C., Napier M., et al. A benefit-cost analysis quantifying the broader socioeconomic value of adult respiratory vaccination programs in Japan. *Expert Rev Vaccines*. 2025 Dec;24(1):633-643. doi: 10.1080/14760584.2025.2536092
66. Williams CT, Zaidi STR, et al. The Role of Adult Vaccines as Part of Antimicrobial Stewardship: A Scoping Review. *Antibiotics (Basel)*. 2023 Sep 10;12(9):1429. doi: 10.3390/antibiotics12091429.
67. Health and Global Policy Institute (HGPI). (2025). Policy recommendations: Reshaping Japan's immunization policy for life-course coverage and vaccine equity. Health and Global Policy Institute. <https://hgpi.org/en/research/vc-20250425.html>
68. Health and Global Policy Institute (HGPI). (2025). Policy recommendations: Reshaping Japan's immunization policy for life-course coverage and vaccine equity. Health and Global Policy Institute. <https://hgpi.org/en/research/vc-20250425.html>
69. E-Govポータル (2024). 「予防接種法(昭和二十三年法律第六十八号)」. <https://laws.e-gov.go.jp/law/323AC0000000068>
70. E-Govポータル (2024). 「予防接種法(昭和二十三年法律第六十八号)」. <https://laws.e-gov.go.jp/law/323AC0000000068>
71. 厚生労働省 (2025). 「予防接種・ワクチン情報 > よくある質問」. https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/kihonteki_keikaku/index_00001.html
72. 厚生労働省 (2019). 「接種履歴と定期接種化プロセスについて」. 厚生労働省. <https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/000550939.pdf>
73. Machida, M., Fukushima, S., et al. (2024). Uptake among four indicated vaccines by adults aged 65 years and older in Japan. *Vaccine*. 2024 Aug 13;42(20):125985. doi: 10.1016/j.vaccine.2024.05.033
74. Health and Global Policy Institute. (2025, April 25). Reshaping Japan's immunization policy for life course coverage and vaccine equity: Challenges and prospects for an era of prevention and health promotion [Policy Recommendations]. <https://hgpi.org/en/research/vc-20250425.html>
75. Organisation for Economic Co-operation and Development (OECD). (2019). OECD reviews of public health: Japan. OECD Publishing. <https://doi.org/10.1787/9789264311602-en>
76. Ando, T., Maruyama, T., et al. (2022). Disparities in co-payments for influenza vaccine among the elderly, during the COVID-19 pandemic in Japan. *Journal of Infection and Chemotherapy*, 28(7), 896–901. <https://doi.org/10.1016/j.jiac.2022.03.011>
77. Machida M., Nomachi A., et al. (2025). Nationwide survey of municipal policies and COVID-19 vaccination uptake among older adults in Japan during 2024–2025. *Hum Vaccin Immunother*. 2025 Dec;21(1):2584760. doi: 10.1080/21645515.2025.2584760

78. Murakami, Y., Kanazu S., et al. (2019). Factors associated with PPSV23 coverage among older adults in Japan: a nationwide community-based survey. *BMJ Open* 2019;9:e030197. doi: 10.1136/bmjopen-2019-030197
79. 時事通信社 (2025).「带状疱疹ワクチン、接種率に地域差～自治体助成額・周知が影響か～」. 時事メディカル. <https://medical.jiji.com/topics/4088>
80. M3株式会社 (2025).「带状疱疹ワクチン接種率、都道府県間で2.5倍の格差」. m3.com. <https://www.m3.com/news/open/iryoshin/1303761>
81. International Longevity Centre (ILC). (2023). Moving the needle: Promoting adult vaccination uptake to support healthy ageing. International Longevity Centre. <https://ilcuk.org.uk/wp-content/uploads/2023/03/ILC-Moving-the-Needle-final-300323.pdf>
82. Machida, M., Fukushima, S., et al. (2024). Uptake among four indicated vaccines by adults aged 65 years and older in Japan. *Vaccine*. 2024 Aug 13;42(20):125985. doi: 10.1016/j.vaccine.2024.05.033
83. The Asahi Shimbun. (2021). Seniors trying to reserve vaccines grow frustrated by busy signals. The Asahi Shimbun. <https://www.asahi.com/ajw/articles/14346270>
84. 日本呼吸器学会, 日本ワクチン学会, 日本感染症学会 (2025).「65歳以上の成人に対する予防接種に関する考え方(第7版)」. 日本呼吸器学会. <https://www.jrs.or.jp/activities/guidelines/statement/20251001170000.html>
85. 日本感染症学会 (2025).「2025/26シーズンに向けたインフルエンザワクチン接種に関する考え方とトピックス」. 日本感染症学会. https://www.kansensho.or.jp/uploads/files/guidelines/influenza_2501003.pdf
86. 日本ワクチン学会 (2025).「2025-26期の季節性インフルエンザワクチンの接種に関する日本ワクチン学会の見解」. 日本ワクチン学会. <https://www.jsvac.jp/pdfs/20250924.pdf>
87. 国立感染症研究所 (2015).「13 価肺炎球菌コンジュゲートワクチン(成人用) ファクトシート」. 厚生労働省. <https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10601000-Daijinkanboukouseikagakuka-Kouseikagakuka/0000093331.pdf>
88. 日本呼吸器学会, 日本ワクチン学会, 日本感染症学会 (2025).「成人のRSウイルスワクチンに関する見解」. 日本感染症学会. https://www.kansensho.or.jp/uploads/files/guidelines/251211_rs_kenkai.pdf
89. 国立感染症研究所 (2024).「带状疱疹ワクチンファクトシート第2版」. 厚生労働省. <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001328116.pdf>
90. 国立感染症研究所 (2010).「水痘ワクチンに関するファクトシート」. 厚生労働省. <https://www.mhlw.go.jp/stf2/shingi2/2r-9852000000bx23-att/2r9852000000bxqx.pdf>
91. Health and Global Policy Institute. (2025). Reshaping Japan's immunization policy for life course coverage and vaccine equity: Challenges and prospects for an era of prevention and health promotion. Health and Global Policy Institute. <https://hgpi.org/en/research/vc-20250425.html>
92. Health and Global Policy Institute. (2022). Recommendations on the development of information infrastructure and system maintenance for long-term safety assessment of immunizations and vaccines. Health and Global Policy Institute. <https://hgpi.org/en/research/vaccine-20220805.html>
93. Health and Global Policy Institute. (2022). Recommendations for Reinforcing Stakeholder Cooperation to Advance Immunization and Vaccination Policy. Health and Global Policy Institute. https://hgpi.org/en/research/vaccinations2021_wg4.html
94. Health and Global Policy Institute. (2022). A life course approach to immunization and vaccination policy – five perspectives and recommended actions. Health and Global Policy Institute. https://hgpi.org/en/wp-content/uploads/sites/2/Recommendation_Consolidated_Vaccinations_ENG.pdf
95. Health and Global Policy Institute. (2022). Recommendations for truly strengthening the vaccine R&D and production pipeline. Health and Global Policy Institute. https://hgpi.org/en/wp-content/uploads/sites/2/Recommendations_forTrulyStrengtheningtheVaccineRDandProductionPipeline_ENG.pdf
96. International Longevity Centre. (2023). Moving the needle: Promoting adult vaccination uptake to support healthy ageing. International Longevity Centre. <https://ilcuk.org.uk/wp-content/uploads/2023/03/ILC-Moving-the-Needle-final-300323.pdf>
97. 日本呼吸器学会, 日本ワクチン学会, 日本感染症学会 (2025).「2025年度の新型コロナワクチン定期接種に関する見解」. 日本ワクチン学会. <https://www.jsvac.jp/pdfs/20250901.pdf>
98. 日本感染症学会, 日本呼吸器学会, 日本ワクチン学会 (2024).「2024年度の新型コロナワクチン定期接種に関する見解」. 日本感染症学会. https://www.kansensho.or.jp/uploads/files/news/gakkai/gakkai_covid19_241106.pdf
99. 予防接種推進専門協議会 (2022).「高齢者の肺炎球菌ワクチンに関する要望」. 予防接種推進専門協議会. https://vaccine-kyogikai.umin.jp/pdf/20220916_request-for-pneumococcal-vaccine-for-the-elderly.pdf
100. 全国保険医団体連合会 (2024).「新型コロナワクチンへの更なる公費助成の拡大及び定期接種費用の全額国家負担化を求める要望書」. 全国保険医団体連合会. https://hodanren.doc-net.or.jp/wp-content/uploads/2019/09/240123_yobo_covidvcc.pdf
101. 千葉市 (2024).「令和7年度 国の施策及び予算に対する重点要望」. 千葉市. https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/sogoseisaku/chosei/documents/07_youbou.pdf
102. Global Coalition on Aging. (2021). Incentivizing Innovation for Healthy Ageing and Economic Growth in Super-Ageing Japan. Global Coalition on Aging. https://globalcoalitiononaging.com/wp-content/uploads/2021/10/GCOA_IncentivizingInnovationinJapan_English_20211020.pdf
103. Asia House. (2025). Influenza, Healthy Ageing and Economic Resilience in Japan. Asia House. <https://www.asiahouse.org/files/documents/Influenza-Healthy-Ageing-and-Economic-Resilience-in-Japan.pdf>
104. Health and Global Policy Institute. (2025). Reshaping Japan's immunization policy for life course coverage and vaccine equity: Challenges and prospects for an era of prevention and health promotion. Health and Global Policy Institute. <https://hgpi.org/en/research/vc-20250425.html>

105. Health and Global Policy Institute. (2022). A life course approach to immunization and vaccination policy – five perspectives and recommended actions. Health and Global Policy Institute. https://hgpi.org/en/wp-content/uploads/sites/2/Recommendation_Consolidated_Vaccinations_ENG.pdf
106. 予防接種推進専門協議会 (2022). 「高齢者の肺炎球菌ワクチンに関する要望」。予防接種推進専門協議会. https://vaccine-kyogikai.umin.jp/pdf/20220916_request-for-pneumococcal-vaccine-for-the-elderly.pdf
107. 全国保険医団体連合会 (2024). 「新型コロナウイルスワクチンへの更なる公費女性の拡大及び定期接種費用の全額国家負担化を求める要望書」。全国保険医団体連合会. https://hodanren.doc-net.or.jp/wp-content/uploads/2019/09/240123_yobo_covidvcc.pdf
108. 千葉市 (2024). 「令和7年度 国の施策及び予算に対する重点要望」。千葉市. https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/sogoseisaku/chosei/documents/07_youbou.pdf
109. Health and Global Policy Institute. (2025). Reshaping Japan's immunization policy for life course coverage and vaccine equity: Challenges and prospects for an era of prevention and health promotion. Health and Global Policy Institute. <https://hgpi.org/en/research/vc-20250425.html>
110. Health and Global Policy Institute. (2022). A life course approach to immunization and vaccination policy – five perspectives and recommended actions. Health and Global Policy Institute. https://hgpi.org/en/wp-content/uploads/sites/2/Recommendation_Consolidated_Vaccinations_ENG.pdf
111. International Longevity Centre. (2023). Moving the needle: Promoting adult vaccination uptake to support healthy ageing. International Longevity Centre. <https://ilcuk.org.uk/wp-content/uploads/2023/03/ILC-Moving-the-Needle-final-300323.pdf>
112. Global Coalition on Aging. (2021). Incentivizing Innovation for Healthy Ageing and Economic Growth in Super-Ageing Japan. Global Coalition on Aging. https://globalcoalitiononaging.com/wp-content/uploads/2021/10/GCOA_IncentivizingInnovationinJapan_English_20211020.pdf
113. International Longevity Centre. (2023). Moving the needle: Promoting adult vaccination uptake to support healthy ageing. International Longevity Centre. <https://ilcuk.org.uk/wp-content/uploads/2023/03/ILC-Moving-the-Needle-final-300323.pdf>
114. Asia House. (2025). Influenza, Healthy Ageing and Economic Resilience in Japan. Asia House. <https://www.asiahouse.org/files/documents/Influenza-Healthy-Ageing-and-Economic-Resilience-in-Japan.pdf>
115. Health and Global Policy Institute. (2025). Reshaping Japan's immunization policy for life course coverage and vaccine equity: Challenges and prospects for an era of prevention and health promotion. Health and Global Policy Institute. <https://hgpi.org/en/research/vc-20250425.html>
116. Health and Global Policy Institute. (2022). A life course approach to immunization and vaccination policy – five perspectives and recommended actions. Health and Global Policy Institute. https://hgpi.org/en/wp-content/uploads/sites/2/Recommendation_Consolidated_Vaccinations_ENG.pdf
117. 予防接種推進専門協議会 (2022). 「高齢者の肺炎球菌ワクチンに関する要望」。予防接種推進専門協議会. https://vaccine-kyogikai.umin.jp/pdf/20220916_request-for-pneumococcal-vaccine-for-the-elderly.pdf
118. Health and Global Policy Institute. (2022). Recommendations for truly strengthening the vaccine R&D and production pipeline. Health and Global Policy Institute. https://hgpi.org/en/wp-content/uploads/sites/2/Recommendations_forTrulyStrengtheningtheVaccineRDandProductionPipeline_ENG.pdf
119. 日本製薬工業協会バイオ医薬品委員会ワクチン実務委員会, 日本ワクチン産業協会, 米国研究製薬工業協会, 欧州製薬団連合会 (2022). 「感染症予防の基本戦略に基づくワクチンの研究開発から実用化・定期接種化に至る推進体制の整備についての提言 (医薬品医療機器法関係を除く)」。日本製薬工業協会. <https://www.jpma.or.jp/information/bio/deliverables/gbkspa00000012ac-att/2207.pdf>
120. Health and Global Policy Institute. (2025). Reshaping Japan's immunization policy for life course coverage and vaccine equity: Challenges and prospects for an era of prevention and health promotion. Health and Global Policy Institute. <https://hgpi.org/en/research/vc-20250425.html>
121. 全国保険医団体連合会 (2024). 「新型コロナウイルスワクチンへの更なる公費女性の拡大及び定期接種費用の全額国家負担化を求める要望書」。全国保険医団体連合会. https://hodanren.doc-net.or.jp/wp-content/uploads/2019/09/240123_yobo_covidvcc.pdf
122. 千葉市 (2024). 「令和7年度 国の施策及び予算に対する重点要望」。千葉市. https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/sogoseisaku/chosei/documents/07_youbou.pdf
123. Health and Global Policy Institute. (2025). Reshaping Japan's immunization policy for life course coverage and vaccine equity: Challenges and prospects for an era of prevention and health promotion. Health and Global Policy Institute. <https://hgpi.org/en/research/vc-20250425.html>
124. Health and Global Policy Institute. (2022). A life course approach to immunization and vaccination policy – five perspectives and recommended actions. Health and Global Policy Institute. https://hgpi.org/en/wp-content/uploads/sites/2/Recommendation_Consolidated_Vaccinations_ENG.pdf
125. International Longevity Centre. (2023). Moving the needle: Promoting adult vaccination uptake to support healthy ageing. International Longevity Centre. <https://ilcuk.org.uk/wp-content/uploads/2023/03/ILC-Moving-the-Needle-final-300323.pdf>
126. 千葉市 (2024). 「令和7年度 国の施策及び予算に対する重点要望」。千葉市. https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/sogoseisaku/chosei/documents/07_youbou.pdf
127. Health and Global Policy Institute. (2025). Reshaping Japan's immunization policy for life course coverage and vaccine equity: Challenges and prospects for an era of prevention and health promotion. Health and Global Policy Institute. <https://hgpi.org/en/research/vc-20250425.html>

128. Health and Global Policy Institute. (2022). A life course approach to immunization and vaccination policy – five perspectives and recommended actions. Health and Global Policy Institute. https://hgpi.org/en/wp-content/uploads/sites/2/Recommendation_Consolidated_Vaccinations_ENG.pdf
129. International Longevity Centre. (2023). Moving the needle: Promoting adult vaccination uptake to support healthy ageing. International Longevity Centre. <https://ilcuk.org.uk/wp-content/uploads/2023/03/ILC-Moving-the-Needle-final-300323.pdf>
130. Health and Global Policy Institute. (2025). Reshaping Japan's immunization policy for life course coverage and vaccine equity: Challenges and prospects for an era of prevention and health promotion. Health and Global Policy Institute. <https://hgpi.org/en/research/vc-20250425.html>
131. Health and Global Policy Institute. (2025). Reshaping Japan's immunization policy for life course coverage and vaccine equity: Challenges and prospects for an era of prevention and health promotion. Health and Global Policy Institute. <https://hgpi.org/en/research/vc-20250425.html>
132. Global Coalition on Aging. (2021). Incentivizing Innovation for Healthy Ageing and Economic Growth in Super-Ageing Japan. https://globalcoalitiononaging.com/wp-content/uploads/2021/10/GCOA_IncentivizingInnovationinJapan_English_20211020.pdf
133. International Longevity Centre (ILC). (2023, March 30). Moving the needle: Promoting adult vaccination uptake to support healthy ageing. <https://ilcuk.org.uk/wp-content/uploads/2023/03/ILC-Moving-the-Needle-final-300323.pdf>
134. Asia House. (2025). Influenza, Healthy Ageing and Economic Resilience in Japan. <https://www.asiahouse.org/files/documents/Influenza-Healthy-Ageing-and-Economic-Resilience-in-Japan.pdf>
135. Behrouzi, B., Bhatt, D. L., et al. (2022). Association of Influenza Vaccination With Cardiovascular Risk. *JAMA Network Open*, 5(4), e228873. <https://doi.org/10.1001/jamanetworkopen.2022.8873>
136. Williams CT, Zaidi STR, et al. The Role of Adult Vaccines as Part of Antimicrobial Stewardship: A Scoping Review. *Antibiotics (Basel)*. 2023 Sep 10;12(9):1429. doi: 10.3390/antibiotics12091429
137. Theakston C., Napier M., et al. A benefit-cost analysis quantifying the broader socioeconomic value of adult respiratory vaccination programs in Japan. *Expert Rev Vaccines*. 2025 Dec;24(1):633-643. doi: 10.1080/14760584.2025.2536092



健康長寿と成人ワクチン推進に関するアジア太平洋コンソーシアム (AP-CHAAI) は、アジア太平洋地域における成人ワクチンのアクセス拡大と接種率向上を目指す先駆的な取り組みです。官民の主要専門家を結集し、成人ワクチン接種を阻む知識面や政策面の障壁を乗り越えることを目的としています。特に、健康長寿を脅かす呼吸器合胞体ウイルス (RSV) や帯状疱疹など、加齢とともにリスクが高まる感染症への対策に重点を置いて活動しています。

ap-chaai.org ◦ info@ap-chaai.org



高齢化に関する世界連合 (GCOA: Global Coalition on Aging) は、人口の高齢化が進むことにより生じる21世紀の大きな変化に対応するグローバルリーダーのアプローチ方法や方策を再構築することを目指しています。GCOAは、高齢人口に対して知見があり、高齢化を包括的・体系的に理解しており、高齢化による影響を楽観視している様々な業種・世界的企業を、独自の方法で団結させています。研究、公共政策分析、アドボカシー活動、戦略的なコミュニケーションを通じて革新的なソリューションを推進し、また、世界的な人口高齢化が健康増進、生産性向上、経済成長へ繋がるよう活動しています。

globalcoalitiononaging.com ◦ info@globalcoalitiononaging.com



日本医療政策機構 (HGPI: Health and Global Policy Institute) は、2004年に設立された非営利、独立、超党派の民間の医療政策シンクタンクです。市民主体の医療政策を実現すべく、中立的なシンクタンクとして、幅広いステークホルダーを結集し、社会に政

策の選択肢を提供してまいります。特定の政党、団体の立場にとらわれず、独立性を堅持し、フェアで健やかな社会を実現するために、将来を見据えた幅広い観点から、新しいアイデアや価値観を提供します。日本国内はもとより、世界に向けても有効な医療政策の選択肢を提示し、地球規模の健康・医療課題を解決すべく、これからも皆様とともに活動してまいります。当機構の活動は国際的にも評価されており、米国ペンシルベニア大学のローダー・インスティテュート発表の「世界のシンクタンクランキング報告書」における「国内医療政策」部門で世界2位、「国際保健政策」部門で世界3位に選出されています(2021年1月時点(最新データ))。

hgpi.org ◦ info@hgpi.org



